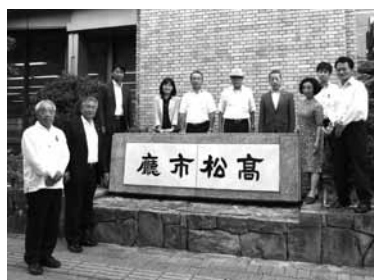


常任委員会の行政視察報告

総務委員会

7月8日 京都府長岡京市 災害用マンホールトイレ整備
7月9日 香川県高松市 債権管理



高松市庁舎前にて

高松市では、債権管理に必要な基準、基本事項を定めた「債権管理条例」を制定し、債権管理の適正化と債権回収の徹底に取り組んでいます。特に、水道料金、市民病院診療費、市営住宅使用料などの管理の状況や課題解決の取り組みは、本市の条例制定に向けて大変参考になりました。

福祉環境委員会

7月2日 福岡県北九州市 再生可能エネルギー
7月3日 愛媛県新居浜市 障がいや発達課題のある子どもへの一貫した支援
7月4日 大阪府和泉市 医療と介護の連携



新居浜市会議室にて

新居浜市では、特別支援教育に対し教育委員会事務局の中に発達支援課を置き、これまで担当部署が異なっていた乳幼児期、学齢期、成年期を通して一貫した支援を行っています。家族に安心をもたらす切れ目のない支援は、大変参考になるものでした。

市民文教委員会

7月14日 千葉県松戸市 市民活動の活性化
7月15日 長野県長野市 教職員研修の取り組み、教育相談体制
7月16日 長野県安曇野市 デマンド交通システム



松戸市議会棟前にて

松戸市は、市民活動の支援を目的に自動販売機の売り上げ収益の一部を寄附してもらうチャリティー自動販売機を市内に設置し、この寄附を財源の一部として公益性のある市民活動を行う市民活動団体等に助成を行っています。その仕組みや取り組み内容は、大変参考になるものでした。

産業建設委員会

7月15日 山形県山形市 山形まるごと館 紅の蔵整備
7月16日 宮城県石巻市 減災への取り組みと復興状況
7月17日 東京都武蔵野市 雨水貯留浸透施設設置



石巻市会議室にて

石巻市は、23年12月に今後10年間の震災復興基本計画を策定しました。「最大の被災都市から世界の復興モデル都市石巻を目指して」をスローガンに、災害に強いまちづくり、産業・経済の再生、絆と協働の共鳴社会づくりを基本理念とする復興への取り組みは大変参考になりました。